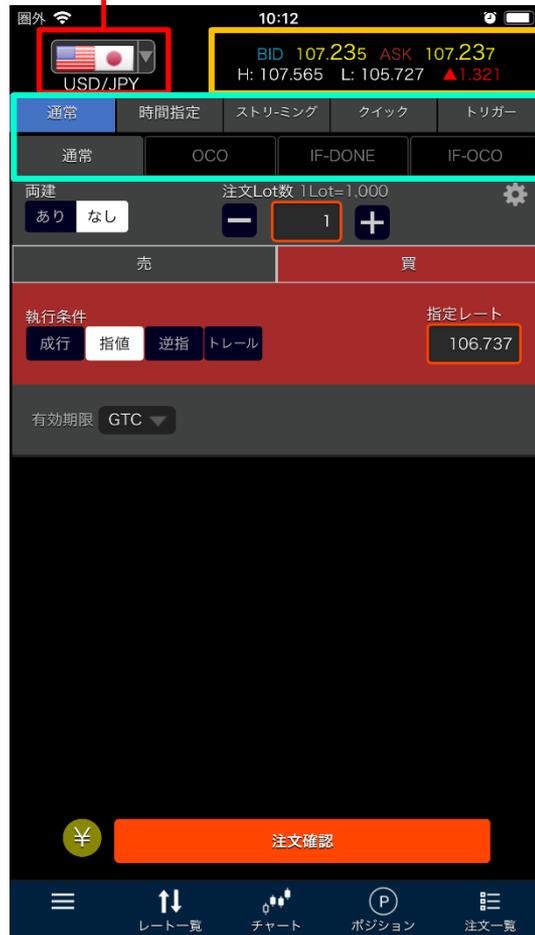


# 注文

LIONチャートPlus+

【注文】画面からは、様々な新規注文を発注することができます。



通貨ペアが表示されます。タップして通貨ペアを変更することができます。

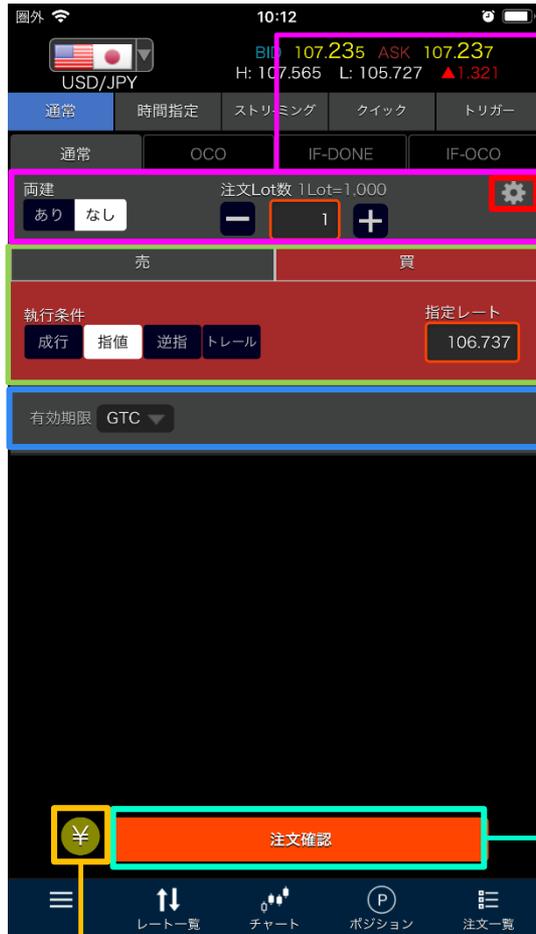


現在のBIDレート、現在のASKレート、H: 当日の高値 (BID基準)、L: 当日の安値 (ASK基準)、前日比 (前日NY終値と現在のBIDの差) が表示されます。

【注文方法】と【執行条件】を選択することができます。

# 注文

LIONチャートPlus+



【両建】のあり・なしと、【注文Lot数】を変更することができます。

【両建】や【注文Lot数】、【有効期限】等の注文初期設定を変更する【注文設定変更】画面を表示することができます。

選択した執行条件毎に、売買や執行条件、指定レートなどの項目が表示されます。

注文の有効期限を「GTC(無期限)」、「当日」、「日付」、「日時」から設定することができます。

注文確認画面を表示します。  
※ストリーミング注文、クイック注文では表示されません。  
※【注文設定】画面で、「確認画面を表示(全決済を除く)」を「非表示」に設定している場合、【注文確認】ボタンは【注文】ボタンとなりタップすると確認画面を表示せずに注文を発注します。

現在の証拠金状況の概要が表示されます。

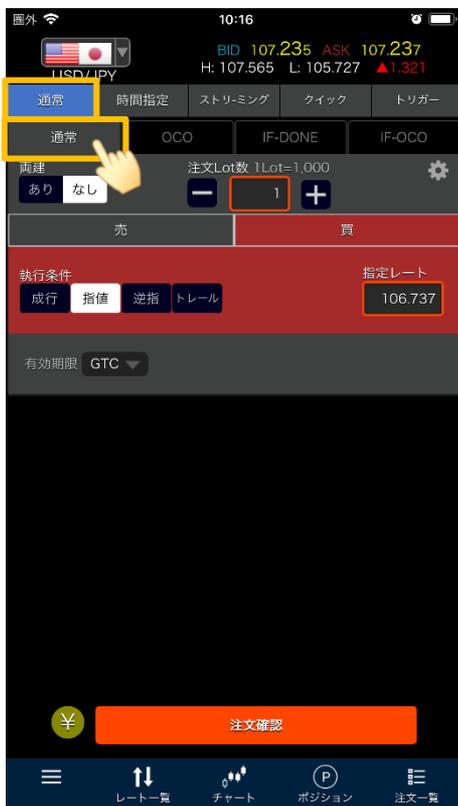
預託証拠金	18,707,220
有効証拠金	18,702,814
必要証拠金	84,500
発注証拠金	276,700
評価損益	-4,406
有効比率	22,133.50

¥ 注文確認

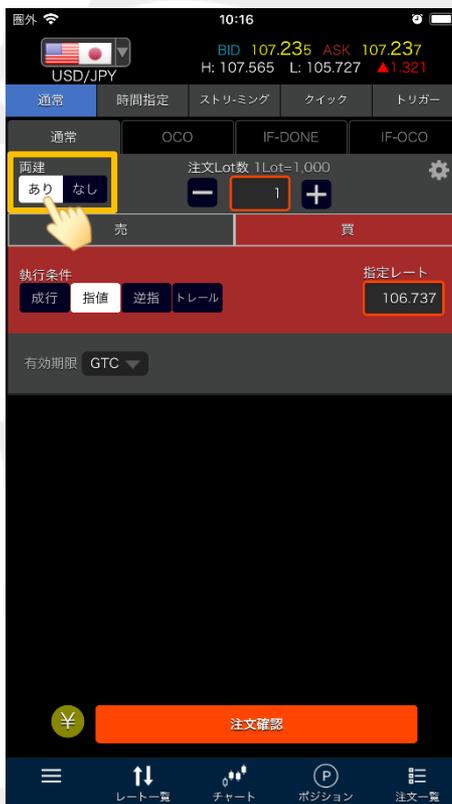
## ■新規注文/成行

LIONチャートPlus+

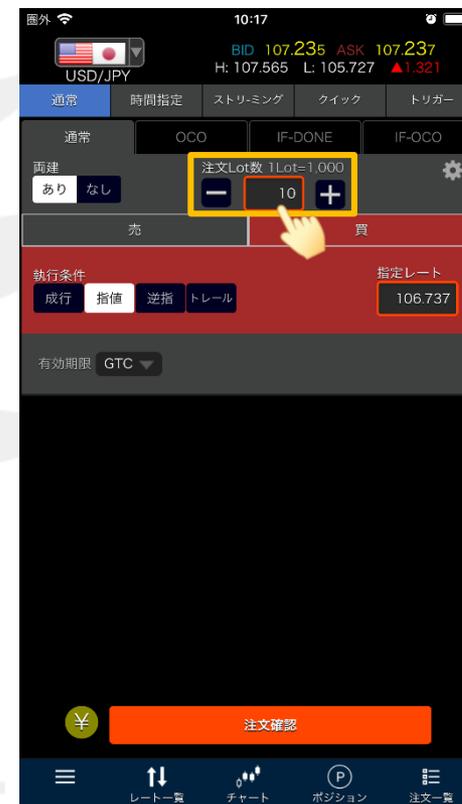
新規の成行注文を発注することができます。



①【注文方法】 通常  
【執行条件】 通常 を選択します。



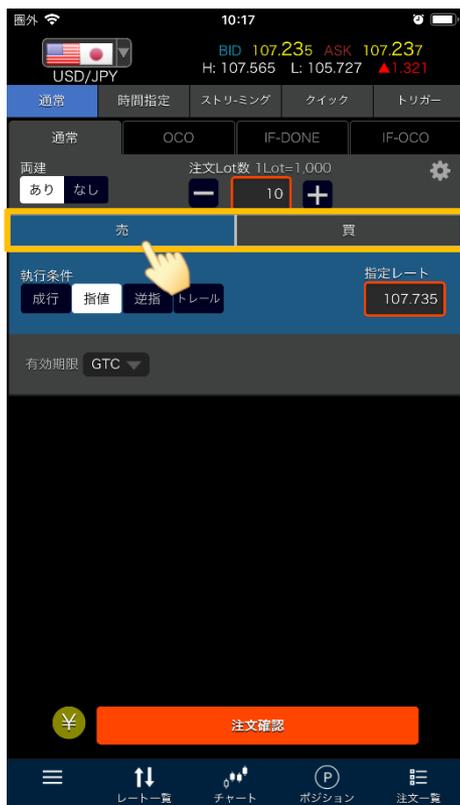
②【両建】を設定します。  
※ここでは「あり」に設定しました。



③【注文Lot数】を設定します。  
※ここでは「10」に設定しました。

## ■新規注文/成行

LIONチャートPlus+



④売買を選択します。  
※ここでは【売】を選択しました。



⑤【執行条件】は「成行」をタップします。



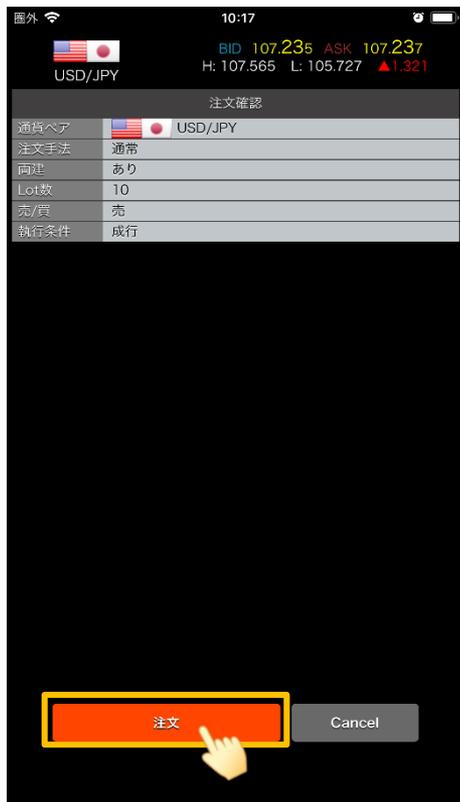
⑥【注文確認】ボタンをタップします。



【注文設定】画面で「確認画面を表示(全決済を除く)」を「非表示」に設定している場合、【注文確認】ボタンは【注文】ボタンとなりタップすると確認画面を表示せずに成行注文が発注されます。

## ■新規注文/成行

LIONチャートPlus+



⑦注文確認画面が表示されます。  
内容に問題がなければ【注文】ボタンをタップします。

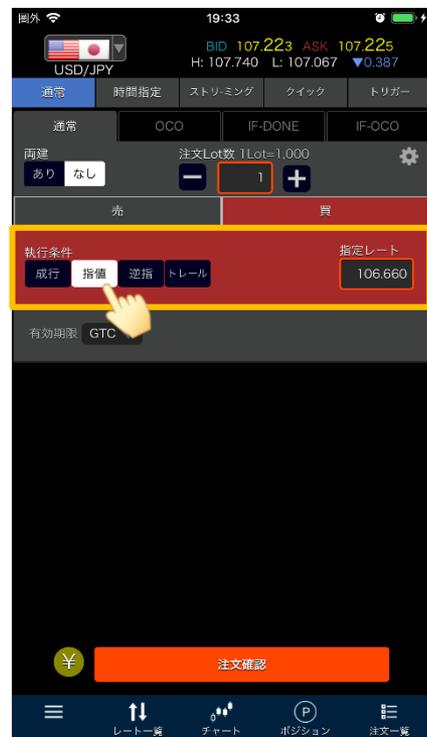
⑧【注文を受け付けました。】と表示され、  
成行注文が発注されました。

# ■新規注文/指値・逆指・トレール

成行注文以外にも多数の注文方法で、新規注文を出すことができます。

【注文方法】 通常注文 【執行条件】 通常

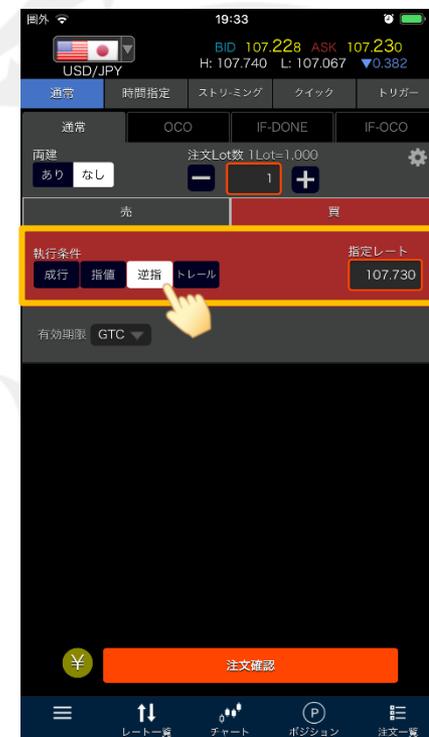
## ▼指値



【指値】をタップし、「指定レート」を入力します。

売: 現在のBIDレートよりも高い値段を設定  
買: 現在のASKレートよりも安い値段を設定

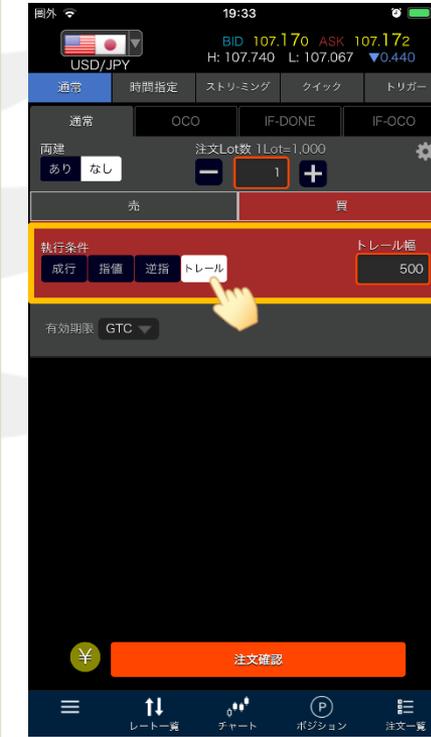
## ▼逆指値



【逆指値】をタップし、「指定レート」を入力します。

売: 現在のBIDレートよりも安い値段を設定  
買: 現在のASKレートよりも高い値段を設定

## ▼トレール



【トレール】をタップし、「トレール幅」を入力します。

(例) USD/JPY 0.500円→500と入力  
EUR/USD 0.00100ドル→100と入力

# ■新規注文/OCO

【注文方法】 通常注文 【執行条件】 OCO

2つの注文を発注し、どちらか一方が約定すればもう一方の注文は自動的にキャンセルされます。



## ■注文の組み合わせ 9種類■

「買指値+買逆指値」、「買指値+買トレール」、「買指値+売指値」、「買逆指値+売逆指値」、  
「買逆指値+売トレール」、「買トレール+売逆指値」、「買トレール+売トレール」、  
「売指値+売逆指値」、「売指値+売トレール」

### 【OCO1】

- ・売買を選択します。
- ・執行条件を「指値」、「逆指」、「トレール」から選択します。
- ・執行条件が指値、逆指の場合は「指定レート」、トレールの場合は「トレール幅」を入力します

### 【OCO2】

- ・売買を選択します。
- ・OCO1で選択した売買と執行条件によって、OCO2の執行条件が「指値」のみ、または「逆指」、「トレール」の表示となります。  
「逆指」、「トレール」の場合は、発注したい執行条件を選択します。
- ・執行条件が指値、逆指の場合は「指定レート」、トレールの場合は「トレール幅」を入力します。

# ■新規注文/IF-DONE

【注文方法】 通常注文 【執行条件】 IF-DONE

新規注文と、利確(リミット)または損切(ストップ)のどちらか一方の決済注文をセットで発注します。



## 【IF(新規注文)】

- ・売買を選択します。
- ・執行条件を「成行」、「指値」、「逆指」、「トレール」から選択します。
- ・執行条件が指値、逆指の場合は「指定レート」、トレールの場合は「トレール幅」を入力します。  
※成行の場合はレートを指定しません。

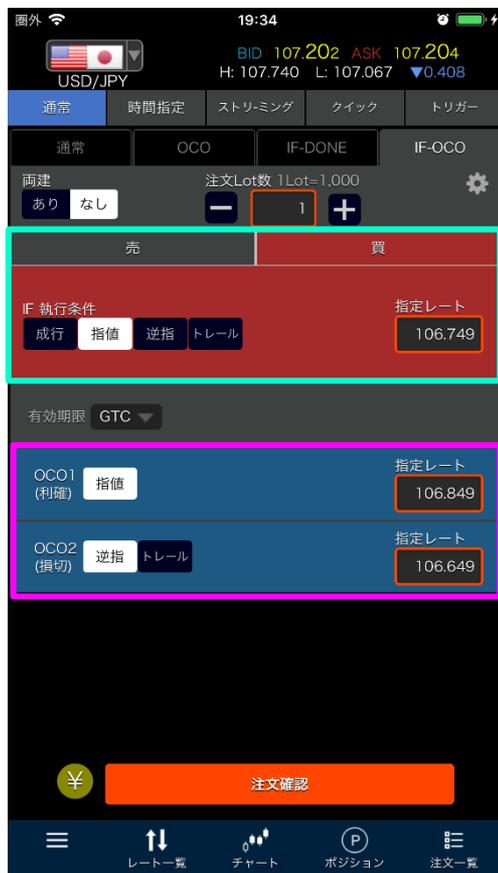
## 【DONE(決済注文)】

- ・執行条件を「指値」、「逆指」、「トレール」から選択します。
- ・執行条件が指値、逆指の場合は「指定レート」、トレールの場合は「トレール幅」を入力します。  
※IFの執行条件がトレールの場合、DONEの指値、逆指は「pip差」を入力します。  
例) USD/JPY 0.500円→500と入力 EUR/USD 0.00100ドル→100と入力

# ■新規注文/IF-OCO

【注文方法】 通常注文 【執行条件】 IF-OCO

新規注文と、利確(リミット)と損切(ストップ)の2つの決済注文をセットで発注します。



## 【IF(新規注文)】

- ・売買を選択します。
- ・執行条件を「成行」、「指値」、「逆指」、「トレール」から選択します。
- ・執行条件が指値、逆指の場合は「指定レート」、トレールの場合は「トレール幅」を入力します。  
※成行の場合はレートを指定しません。

## 【OCO1(利確)】

- ・執行条件は「指値」が設定されています。
- ・「指定レート」を入力します。  
※IFの執行条件がトレールの場合、「pip差」を入力します。  
例) USD/JPY 0.500円→500と入力 EUR/USD 0.00100ドル→100と入力

## 【OCO2(損切)】

- ・執行条件を「逆指」、「トレール」から選択します。
- ・逆指の場合は「指定レート」、トレールの場合は「トレール幅」を入力します。  
※IFの執行条件がトレールの場合、逆指は「pip差」を入力します。  
例) USD/JPY 0.500円→500と入力 EUR/USD 0.00100ドル→100と入力

# ■新規注文/時間指定

## 【注文方法】 時間指定

### ▼時間指定成行



#### 【執行条件】 成行

指定した日時に成行注文が発注されます。  
売買を選択します。

### ▼時間指定指値



#### 【執行条件】 指値

指定した日時までに指値(逆指値)が成立しなければ、指定した日時に成行注文が発注されます。  
売買の選択と、「指定レート」の入力をします。

### ▼時間指定逆指



#### 【執行条件】 逆指

# ■新規注文/時間指定

【時間指定】で、成行注文を発注する日時を指定します。



【決済pip差注文】では、時間指定注文の約定と同時に、(約定価格)±(設定したpip差)を指定レートとした決済注文を発注することができます。

### 【上段(利確)】

- ・執行条件は「指値」が設定されています。
- ・「pip差」を入力します。例)USD/JPY 0.500円→500と入力 EUR/USD 0.00100ドル→100と入力

### 【下段(損切)】

- ・執行条件を「逆指」、「トレール」から選択します。
- ・逆指の場合は「pip差」、トレールの場合は「トレール幅」を入力します。  
例)USD/JPY 0.500円→500と入力 EUR/USD 0.00100ドル→100と入力

# ■新規注文/ストリーミング

## 【注文方法】 ストリーミング

リアルタイムで提示されているレートを確認しながら任意のタイミングで注文する方法です。  
発注後、約定されるまでに許容スリップで設定した値幅を超えて不利な方向にレートが動いた場合は約定しません。



【売注文】、【買注文】のボタンに現在のレートが表示されています。  
【売注文】または【買注文】のボタンをタップすると、注文が発注されます。

許容スリップを設定できます。入力の値はpipsです。  
(例)USD/JPY 0.050円→50と入力 EUR/USD 0.00100→100と入力

【決済pip差注文】では、ストリーミング注文の約定と同時に、  
(約定価格)±(設定したpip差)を指定レートとした決済注文を発注することができます。

### 【上段(利確)】

- ・執行条件は「指値」が設定されています。
- ・「pip差」を入力します。  
例)USD/JPY 0.500円→500と入力 EUR/USD 0.00100ドル→100と入力

### 【下段(損切)】

- ・執行条件を「逆指」、「トレール」から選択します。
- ・逆指の場合は「pip差」、トレールの場合は「トレール幅」を入力します。  
例)USD/JPY 0.500円→500と入力 EUR/USD 0.00100ドル→100と入力

## ■新規注文/クイック

LIONチャートPlus+

【クイック注文】画面では、ストリーミング注文の発注、売買別ポジションの合計表示、通貨別(売買別)全決済などを行うことができます。



現在のBIDレート、現在のASKレート、H: 当日の高値(BID基準)、L: 当日の安値(ASK基準)、前日比(前日NY終値と現在のBIDの差)が表示されます。

【両建】のあり・なしと、【注文Lot数】を変更することができます。

【許容スリップ】を設定できます。入力の値はpipsです。  
(例)USD/JPY 0.500円→500と入力 EUR/USD 0.00100ドル→100と入力

# ■新規注文/クイック



【売注文】、【買注文】のボタンに現在のレートが表示されています。  
【売注文】または【買注文】のボタンをタップすると、注文が発注されます。

表示中の通貨ペアで保有しているポジション合計を、売買別に表示します。  
残Lot数、平均レート、pip損益、評価損益が確認できます。

【売 全決済】ボタンは、表示中の通貨ペアの売ポジション全てに  
成行決済を発注する機能です。  
【通貨別全決済】ボタンは、表示中の通貨ペアの保有ポジション全てに  
成行決済を発注する機能です。  
【買 全決済】ボタンは、表示中の通貨ペアの買ポジション全てに  
成行決済を発注する機能です。

【決済pip差注文】では、ストリーミング注文の約定と同時に、  
(約定価格)±(設定したpip差)を指定レートとした決済注文を発注することができます。  
【上段(利確)】  
・執行条件は「指値」が設定されています。  
・「pip差」を入力します。例)USD/JPY 0.050円→500と入力 EUR/USD 0.01000→1000と入力  
【下段(損切)】  
・執行条件を「逆指」、「トレール」から選択します。  
・逆指の場合は「pip差」、トレールの場合は「トレール幅」を入力します。  
例)USD/JPY 0.500円→500と入力 EUR/USD 0.00100ドル→100と入力

## ■新規注文/トリガー（指値・逆指値）

LIONチャートPlus+

【注文方法】トリガー 【執行条件】指値 逆指

トリガー指定レートに到達したら、指値または逆指値が発注されます。



▼トリガー指値

トリガー価格 110,000

指値 逆指 IF-DONE IF-OCO

執行条件 指値 逆指 指定レート 106.728

【トリガー指定レート】  
売：現在のBIDレートよりも安い値段を設定  
買：現在のASKレートよりも高い値段を設定

【指値】をタップし、「指定レート」を入力します。



▼トリガー逆指値

トリガー価格 105,000

指値 逆指 IF-DONE IF-OCO

執行条件 逆指 指値 指定レート 107.742

【トリガー指定レート】  
売：現在のBIDレートよりも高い値段を設定  
買：現在のASKレートよりも安い値段を設定

【逆指】をタップし、「指定レート」を入力します。

# ■新規注文/トリガー (IF-DONE)

【注文方法】トリガー 【執行条件】IF-DONE

トリガー指定レートに到達したら、IF-DONEが発注されます。



【トリガー指定レート】を入力します。

- ・IF が売指値の場合、現在のBIDレートよりも安い値段を設定
- ・IF が売逆指の場合、現在のBIDレートよりも高い値段を設定
- ・IF が買指値の場合、現在のASKレートよりも高い値段を設定
- ・IF が買逆指の場合、現在のASKレートよりも安い値段を設定

【IF(新規注文)】

- ・売買を選択します。
- ・執行条件を「指値」、「逆指」から選択します。
- ・「指定レート」を入力します。
- ※「指定レート」は、【トリガー指定レート】で設定した価格から ±30pips(0.030円)のレートを指定して下さい。

【DONE(決済注文)】

- ・執行条件を「指値」、「逆指」、「トレール」から選択します。
- ・執行条件が指値、逆指の場合は「指定レート」、トレールの場合は「トレール幅」を入力します。

# ■新規注文/トリガー（IF-OCO）

【注文方法】トリガー 【執行条件】IF-OCO

トリガー指定レートに到達したら、IF-OCOが発注されます。



【トリガー指定レート】を入力します。

- ・IF が売指値の場合、現在のBIDレートよりも安い値段を設定
- ・IF が売逆指の場合、現在のBIDレートよりも高い値段を設定
- ・IF が買指値の場合、現在のASKレートよりも高い値段を設定
- ・IF が買逆指の場合、現在のASKレートよりも安い値段を設定

【IF(新規注文)】

- ・売買を選択します。
- ・執行条件を「指値」、「逆指」から選択します。
- ・「指定レート」を入力します。
- ※「指定レート」は、【トリガー指定レート】で設定した価格から±30pips(0.030円)のレート指定して下さい。

【OCO1(利確)】

- ・執行条件は「指値」が設定されています。
- ・「指定レート」を入力します。

【OCO2(損切)】

- ・執行条件を「逆指」、「トレール」から選択します。
- ・逆指の場合は「指定レート」、トレールの場合は「トレール幅」を入力します。

# ■新規注文/他通貨トリガー

【注文方法】 他通貨トリガー 【執行条件】 成行

取引したい通貨ペア【A】と、その売買の判断基準とする通貨ペア【B】がある場合、【B】がトリガー指定レートに到達したら、【A】の成行注文が発注されます。



取引したい通貨ペアを選択します。

【トリガー監視通貨】を選択します。

【監視レート】を「**BID**」、「**ASK**」から選択し、「**価格**」を入力します。

・**売買**を選択します。

【**決済指定**】では、ストリーミング注文の約定と同時に、(約定価格)±(設定したpip差)を指定レートとした決済注文を発注することができます。

【**上段(利確)**】

・執行条件は「**指値**」が設定されています。

・「**pip差**」を入力します。

例)USD/JPY 0.500円→500と入力 EUR/USD 0.00100ドル→100と入力

【**下段(損切)**】

・執行条件を「**逆指**」、「**トレール**」から選択します。

・逆指の場合は「**pip差**」、トレールの場合は「**トレール幅**」を入力します。

例)USD/JPY 0.500円→500と入力 EUR/USD 0.00100ドル→100と入力